診療参加型臨床実習における指導者育成研修会のお知らせ

臨床実習教育部　部長　都留　貴志

　新指定規則が発足され、その中の１つに臨床実習の在り方が見直されました。実習指導者は2日間の臨床実習指導者講習会（以下、講習会）を受講することが必須となり、現在、実習指導者を育成すべく、各養成校が講習会を開催しています。講習会では、現状の臨床実習の問題に焦点を当て、新指定規則、ガイドラインに則った内容で講義とグループワークが実施されています。しかし、学生指導にあたる現場において「実際、どのように診療参加型実習を展開していけば良いのか分からない」といった悩みも聞かれます。今回、そのような実習指導者の悩みに対する解決の糸口となる研修会を企画しました。

なお、感染防止の観点から本研修会はオンライン開催としました。職場や自宅からでも参加可能ですので、多くの皆様にご参加いただけると幸甚です。

**日　　時**：令和4年1月26日（水）19：00～20：30

**開催形式**：オンライン開催（ZOOM）

**対　　象**：理学療法士（協会会員に限る）、作業療法士の臨床実習指導者および養成校教員

**参加定員**：90名

**参加費**：理学療法士 ＜府士会員＞ 500円、＜他県士会＞ 1,000円

　　　　　作業療法士 1,000円

**参加申込**：下記URL、もしくは左記QRコードからお申込みください。

　　　　　<https://pt-osk.or.jp/member/products/detail/16>

**申込〆切**：令和4年1月19日（水）

**プログラム**

19:00～19:05　開会の挨拶

19:05～19:45　講演１「診療参加型臨床実習について」

演者：都留貴志（臨床実習教育部部長/市立吹田市民病院）

19:45～20:05　事例報告1「運動スキルの指導経験」

演者：小原滉平（臨床実習教育部/大野記念病院）

20:05～20:25　事例報告2「認知スキルの指導経験」

演者：亀甲健太朗（臨床実習教育部/市立吹田市民病院）

20:25～20:30　閉会の挨拶

【お問合せ】

地方独立行政法人 市立吹田市民病院　都留 貴志　Email： pt.tsuru1983@gmail.com